

2021年5月11日

各位

J S R株式会社のエラストマー事業の買収について

当社（社長：大田 勝幸）は、J S R株式会社（以下、「J S R」）と、合成ゴムの製造・販売を含む同社のエラストマー事業を買収することについて、本日契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

J S Rのエラストマー事業は、業界最高水準の性能を保有するタイヤ素材であり、低燃費・高性能タイヤのトレッド（路面との接地面）の原材料として欠かせないS S B R（溶液重合スチレン・ブタジエンゴム）を主力製品として、モビリティ産業に不可欠であると共に環境負荷低減に貢献する素材を提供しております。

世界的なモビリティ需要の拡大に加え、タイヤは動力源や形態の変化に関わらず必要と見込まれることから、同事業は今後も確実に成長が期待できる分野です。また、モビリティにおけるC A S E（コネクテッド・自動運転・シェアリング・電動化）の進展に伴い、今後タイヤにはさらに高い水準で安全性と経済性の両立が求められます。今般、当社が有するエラストマー原材料の研究開発技術とJ S Rが長年培ってきた合成ゴム変性技術を融合させることにより、そうしたニーズに応える製品の提供が可能になります。

今後J S Rは新会社を設立し、会社分割によりエラストマー事業および同事業に係る子会社・関係会社株式を新会社に承継します。その後、2022年4月を目途に、当社は当該新会社の全株式を取得し、完全子会社化いたします。

最終的な株式取得価額は、第三者評価を参考に合意した1,150億円をベースに各種価値調整を踏まえた実質的な買収価格（企業価値）から、買収完了時点の純有利子負債、運転資本、その他資産・負債等を考慮し確定いたします。

なお、当社は、J S Rが決定している原料・物流コストの合理化等のコスト削減や販売価格の適正化をはじめとした構造改革^{※1}を同社が実施し、約60億円規模のコスト削減が完了することを前提に本買収を実行いたします。

E N E O Sグループは2040年長期ビジョンにおいて、機能材事業を技術力の発展的強化を図る成長事業として位置付けております。

素材事業における新たなコア領域の技術獲得により、当社はモビリティ産業をはじめとした様々な産業を支える高機能素材の提供を通じて、国連「S D G s（持続可能な開発目標）」の目標9「産業と技術革新の基盤をつくろう」のゴールである、「強靱なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る」ことに貢献してまいります。

※1 J S R 2021年3月期年度決算説明資料（4月26日発表） P 1 4 参照

https://ssl4.eir-parts.net/doc/4185/ir_material_for_fiscal_ym/99065/00.pdf

<参考>

1. JSR株式会社の概要

(1) 名称	JSR株式会社
(2) 設立年月日	1957年12月10日
(3) 本社所在地	東京都港区東新橋一丁目9番2号
(4) 代表者	代表取締役CEO エリック ジョンソン
(5) 主な事業内容	デジタルソリューション事業 ライフサイエンス事業 エラストマー事業 合成樹脂事業
(6) 資本金	23,370百万円 <2020年3月31日現在>

2. 新会社の概要

(1) 名称	日本合成ゴム分割準備株式会社
(2) 本社所在地	東京都港区東新橋一丁目9番2号
(3) 代表者	代表取締役社長 平野 勇人
(4) 主な事業内容	エラストマー事業
(5) 資本金	1百万円
(6) 設立年月日	2021年5月12日(予定)
(7) 持株比率	JSR100% ※2022年4月を目途に、当社が全株式を取得予定

以上